

## 第1回豊前市立学校再編成準備協議会 通学部会 会議録(要点)

日 時	令和5年7月31日(月) 19:00 ~ 20:20
場 所	豊前市役所3階 大会議室
出席者	委 員 24名(欠席5名) ----- 事務局 5名
	<p>協議内容</p> <p>(1) 検討項目およびスケジュールについて</p> <p>▶ 主な質疑、意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 質疑、意見なし。</li> </ul> <p>▶ 承認事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事務局提案のスケジュール(資料2)で検討していく。</li> </ul> <hr/> <p>(2) 各学校の通学方法について</p> <p>1 義務教育学校の通学方法について</p> <p>▶ 主な質疑、意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自転車通学について、7～9年生は希望者全員が自転車通学可能とあるが、現在、距離で制限されている八屋と角田についても希望者全員が自転車通学可能となるのか？ ⇒合岩は現在も希望者全員が自転車通学できるのでそのままの運用と考えているが、新設中学校については、教育部会にて検討が進められる予定である。</li> <li>・ 市バスの時間について協議する場はあるか？合岩中の下校時の時間が若干窮屈であり、慌てて下校する生徒がいるので安全面への配慮がほしい。 ⇒公共交通会議にて諮らなければならないので、事前に相談があれば、生活環境課へ伝えることは可能である。</li> <li>・ 義務教育学校は市バスでの対応だけで、スクールバスを導入しないのか？ ⇒義務教育学校については、現在は市バスのみの想定である。</li> <li>・ 今まででは何かあった際は臨時バスを運行してもらっていたが、新設校でも同じような対応をしてもらえるのか？ ⇒市バス以外にも他校のスクールバスを動かせるので、できる限りの対応はする。</li> <li>・ 下校時のバスの時間に不都合があるなら、変えていかないといけないのでは？それこそスクールバスが必要なのでは？ ⇒本日は意見をもらう場なので、今回出た意見を次回以降協議していくこととしたい。</li> </ul> <hr/> <p>2 新設中学校の通学方法について</p> <p>▶ 主な質疑、意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在、畑からは市バスで通うことができているが、新設中学校へは市バスではなくスクールバスの方がいい。市バスの時間や、国道の交通量が多い箇所もあるのでそこも考慮して、自転車なのか市バスなのかスクールバスなのか検討してもらいたい。</li> <li>・ 角田からの自転車通学は非常に危険である。角田の保護者からは6km以上という距離</li> </ul>

で制限するのではなく、希望する生徒全員を市バス若しくはスクールバスに乗せてほしいという意見がある。部活で遅くなったり、自転車通学でもその日の体調が悪くなったりする生徒もいるので、スクールバスと市バスの両方について考慮してもらいたい。

⇒角田地区からの提案については、一度持ち帰り検討する。

- ・スクールバスに誰が乗るのかは指定するのか？

⇒イメージとしては、手を挙げたらどこでも誰でも乗れるというのではなく、一定の基準のもと、決められた児童生徒が乗車する。誰が乗るかがわからないと運行上や安全面に支障がある。

- ・市バスについては、お金を払えば通学に利用してもいいのか？補助を出すのか？

⇒利用してもいいが、補助はしない。

- ・現在は遠距離の児童に補助を出しているのに、補助しないのか？

⇒現在はスクールバスを導入していないため、その代わりとして市バスの利用(定期券)に補助を出している。スクールバスを導入すれば補助はなくなる。

- ・角田から新設中に通える市バスの路線を整備してほしい。

⇒スクールバスで対応することを検討している。

- ・部活で下校時間が一定ではないと思うが、スクールバスを時間毎に何本もだして対応してもらえるのか？

⇒部活動等への対応は今後の検討事項としたい。

- ・スクールバスを利用できる距離の基準についても今後の検討となるのか？

⇒そうである。

- ・JRの利用はできるのか？JRの規則によれば通学定期券を購入できると思う。

⇒JRの利用は想定していない。個人的に定期券を購入し通学することはできても、現状はスクールバスの導入を検討しているので補助はしない。

- ・帰る時間が学年で一定ではないので、何本か運行するとか、柔軟なやり方を希望する。

- ・6km以上の生徒はどれくらいいるのか？

⇒開校時の人数では、角田に3名。山田にも6km以上の地区はあるが0名。

- ・暑くても寒くても6kmないからという理由で自転車通学をさせるのか？今日こそ炎天下の中、下校していた中学生が亡くなったというニュースが流れた。このようなことが起きないように子どもの事を考えて検討してほしい。

⇒現在の事務局提案は、国の基準に基づく提案となっているが、今後適切な距離等を示したい。

- ・距離だけでなく、地形や交通量も考慮してもらいたい。

⇒その他の条件も踏まえて検討を進める。

### 3 小学校の通学方法について

#### ▶主な質疑、意見

- ・利便性を考えて、いくつか集合場所を配置してほしい。また、低学年、高学年で下校時間は違うし、学童にいく児童もいるので複数の便を用意してほしい。

⇒学童保育については福祉が検討をしている段階であり、現段階では設置場所は不明である。また、学童保育は保護者の迎えが原則なので、スクールバスで帰宅することは

ないと考えている。本数は低学年と高学年で2便用意することを考えている。集合場所についてはこの部会にて検討したい。

- ・スクールバスをピストン輸送のように運行すると、ものすごく早く登校しないといけない児童が出てくる。安全面でも、大雨等の対応に伴う休校の判断をその便の子たちに合わせないといけないことを考えた時に、スクールバスを何台用意する想定なのかが気になる。また、直線距離で2 kmの画が示されているが、ちょうどその円にかかる地域はどうなるのか？

⇒ピストン輸送は想定していない。台数については、現在の人数からの想定で12台程度必要であると考えている。距離については、実距離で2 kmとなるので今示しているものからはズレがある。直線距離で判断するのか、行政区単位で指定するのかについては、これからの協議事項となる。

- ・八屋、宇島、三毛門地区については2 kmあるのか？

⇒一部2 km以上となる地区はあるが、小学生の通学方法については来年度以降詳しく協議となる。

- ・スクールバスは小学生と中学生が同乗するのか？また複数地区との同乗となるのか？

- ・車を持たない保護者が迎えに行くことも考えられるため、角田から中央小学校へ直通の市バスの整備をお願いしたい。

⇒今後の検討事項としたい。

- ・2 kmを超える児童はどれくらいを想定しているのか？

⇒昨年度のデータでは、北小：~~190名~~、中央小：~~120名~~を想定している。

(訂正：北小：140名、中央小：170名)

- ・スクールバスの大きさは？マイクロバスか？

⇒29人乗りのバスを想定している。

- ・スクールバスに乗れる基準を、距離だけでなく、体調面や持病をもつ児童への配慮も含めて検討してもらいたい。

⇒今日いただいた意見を基に今後の検討としたい。